

音が変わる! 演奏がラクになる!



ピアノ骨体操



ピアノ演奏時の身体の使い方ひとつで、演奏は大きく変わります。理想の音を出すためにどのようなことが必要か、その時々によって自分なりのベストな状態を見つけることが大切ですが、そのためにまずは感性を研ぎ澄ませていきましょう。

【講座内容】

- 感性を研ぎ澄ますということ
- 『ピアノ骨体操』より12の骨体操
- 心と身体の連動
- 理想の音を出すためには
- 演奏時の身体の使い方のさまざまな可能性



すせきひろこ
講師：須関裕子



桐朋学園大学音楽学部卒業、卒業演奏会、新人演奏会等に出演。同研究科を首席修了。16歳で、第2回チェルニー＝ステファンスカ国際ピアノコンクールにて第1位、併せてステファンスカ賞、遠藤郁子賞受賞。翌年、クラフ、ショパンの生家などポーランド各地でリサイタルを行う。第18回園田高弘賞ピアノコンクール第3位。第16回宝塚ベガ音楽コンクール第1位。ドイツで行われた第3回国際室内楽アカデミーにてグランプリを受賞。野平一郎氏プロデュース「ピアノ伴奏法講座」2008～2010年度受講生。ソリストとして、秋山和慶氏指揮・大阪フィルハーモニー交響楽団、長田雅人氏指揮・ふじのくに交響楽団、新田孝氏指揮・ニッポンシンフォニー、鈴木秀美氏指揮・静岡交響楽団、東京フィルハーモニー室内合奏団と協奏曲を共演。NHK-FM や TOKAI ケーブルネットワーク「静響アワー」等に出演。2018年、初のソロCD「La Campanella」をリリース。室内楽・アンサンブル奏者として国内外の演奏家からの信望も厚く、多くの奏者のリサイタルやCD等で共演している。桐朋女子高等学校および桐朋学園大学非常勤講師(ナンバリズム)。ナンバ術協会師範。

- 日時
- 会場
- 受講料(税込)

- テキスト
「ピアノ骨体操」(音楽之友社)
*当日会場でも販売いたします。
- お問い合わせ・お申込み先

キリトリ線

(FAX:) 行

申込日 月 日

須関裕子 公開講座

年月日()

ピアノ骨体操

申込書

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種別	会員	・	一般

※〇印をおつけください。ご記入いただいたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。